

FAIR

Fujinomiya Association for International Relations
富士宮市国際交流協会会報



富士宮市長
会長 須藤 秀忠

会員の皆様におかれましては、日頃から当協会を通じて国際交流や国際理解の推進に御尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながら各種行事を実施してまいりました。

毎年5月開催の総会を書面表決で実施しましたことをはじめ、「5月開講語学講座」及び「日本語教室」は定員を減らしての開催、「9月開講語学講座」は期間を短縮して行いました。

そのほか、国際理解講座として富士宮市在住外国人を対象とした「日本文化を知ってもらう講座」、国際理解力向上事業として「親子で英語に親しむ講座」を開催しました。

さらに、A.C.C.国際交流学園から講師を迎え、2年ぶりに「日本語支援ボランティア養成講座」を開催いたしました。

コロナ禍の中においても、新規に受講される方もおり、市民の国際交流に対する関心の高さを非常に嬉しく思います。

また、「国際交流フェスティバル」の開催に向けて、今年こそはと「みんなに会える、みんなでおおう」を合言葉に何度も協議を重ねてまいりましたが、オミクロン株の感染拡大により残念ながら中止となってしまいました。

しかし、このフェスティバルで行う予定であった「共生社会プロジェクト」では、富士宮市内の外国人の皆さんに生活支援物資等をお渡しすることができ、大変喜ばれる事業でありました。

そして、富士宮市役所で開催された「国際交流パネル展」において、市民の皆さんにFAIRの活動を周知することができましたことは、何よりも大きな活動の成果となりました。

富士宮市は、今年、市制施行80周年を迎えます。偶然にも友好都市提携を結んでおります紹興市とは提携25周年、栄州市とは提携10周年、台南市とは提携5周年となりますので、記念すべき年を会員の皆様と一緒に祝いしてまいりたいと考えております。

今後も、富士宮市は「富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際文化都市」の実現に向け、各種施策を推進してまいりますので、会員の皆様におかれましては、引き続き、御支援、御協力をお願い申し上げます。

なお、2020年11月には駐日ウクライナ大使が富士宮市を表敬訪問され、その際に友好交流について意見交換を行いました。現在ウクライナは大変な状況ですが、令和4年3月から駅前交流センターほか市内公共施設に人道危機救援金箱を開設いたしました。今後も支援を続けてまいりますので、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

富士宮市国際交流協会 令和3(2021)年度事業

- | | |
|--|--|
| 5月 総会(書面表決)
5月開講語学講座・日本語教室開始 | 1月 1月開講語学講座・日本語教室開始(途中より中止) |
| 7月 国際理解講座「アート書道」 | 2月 国際交流パネル展参加
生活支援物資贈呈式(A.C.C.国際交流学園へ) |
| 8月 国際理解力向上事業「親子でエルシー先生と英語で遊ぼう」 | 3月 JA富士宮提供の外国人向け支援物資の配布 |
| 10月 9月開講語学講座・日本語教室開始(回数を減らし10月より5回開催)
多文化共生事業「日本語支援ボランティア養成講座」 | |

上記以外に年間を通じて、日本語を母語としない市内児童・生徒に対し日本語支援を行っています。そのほか富士宮市役所の協力により、「広報ふじのみや外国語版(ポルトガル語・英語・スペイン語)」の発行・配布を行っています。



市民交流事業×日本語支援事業

国際理解講座

7/25(日)

『アート書道～「ありがとう」を
筆ペンで書いてみよう～』



書画を行っている渡辺妥枝さんを講師に迎え、筆ペンを用いて日本の言葉に触れる講座を開催しました。



中国・バングラデシュ・フィリピン出身の参加者は「ありがとう」「幸せ」「感謝」のことばを何度も何度も筆ペンで練習していました。



FAIR語学講座「日本語教室」受講生の李さんが描いたお地蔵さん。
次回は着物を着てみたいそうです。

国際理解力向上事業

8/1(日)

『親子でエルシー先生と英語で遊ぼう』

FAIR語学講座「中級英会話」講師・市内小学校ALTのエルシー・ホンルピアさん(アメリカ出身)を講師に迎え、小学1年生から3年生を対象に親子で楽しく英語に親しむ講座を行いました。



日本語支援事業

10/21(木)~12/16(木)

『日本語支援ボランティア養成講座』全8回

日本語支援に興味のある市民対象に外国人に伝える「にほんご」のコツを学ぶ講座です。

新型コロナウイルス感染予防対策のため実施が2年ぶりとなりましたが、今回初めて夜間開催をしたところ、学生や会社員といった幅広い市民の方の参加があり、A.C.C.国際交流学園の吉川直子校長による講義を7名が受講しました。



模擬授業の様子

講座の後半にはA.C.C.国際交流学園の学生を駅前交流センターきららに迎え、「模擬授業」を行い、勉強の成果を発表しました。

参加者アンケート(感想)より

- 日本語ボランティアに興味はありましたが、経験する場がなかったので参加することができてよかった。
- 日本を選んで来て下さる外国人の方の役に立てたらと思います。
- やさしい日本語やボランティアの役割やあり方について学ぶことができた。
- 実際に外国人に日本語の授業を実践でき、会話の広げ方やあいづち、話し方の重要性に気づかされました。

FAIR関連報告Part1

12/12(日)

牧之原市『地域日本語教室』視察

県内でも広がりを見せ始めている初期型日本語教室の最新事例として、FAIR日本語支援委員会委員・富士宮市市民交流課担当とともに、牧之原市「地域日本語教室」を視察しました。





市主催の国際交流事業

2/7(月)~2/10(木)

『国際交流パネル展と東京2020オリンピック ホストタウン記念展示会への参加』

富士宮市役所1階市民ホールにて市主催のパネル展が行われ、当協会の取り組みや団体会員の皆さんの活動を展示しました。



セレモニーでは当協会会長の須藤市長・堀澤理事長・NPO法人富士宮市スポーツ協会の伏見会長がテープカットを行い、その後市民の皆さんに観覧していただきました。



(左)ヒッポファミリークラブ富士宮さん (中央)山田流箏曲藤の会さん
(右)琴伝流大正琴アンサンブルことふれんどさん



(左・中央)静岡ガス エネリアショールーム富士さん (右)SOVA・JICAさん



富士宮市国際交流協会主催の各事業紹介



市主催の国際交流事業

2021年度日本語支援委員会 活動② 学校支援の子どもの紹介

1. () (小学校) 5年 名前 (Kさん) 男・(女) 中学校
2. おとうさんのくに (スリランカ) おかあさんのくに (スリランカ)
3. ふじのみやしにいつからすんでいますか
小学1年生から
4. いえではどんなことばではなしをしますか
おどつととは、日本語からスリランカ語 おがあはとは、スリランカ語(セヒとB英語)
5. にほんごでTVをみますか
見ます
6. がっこうのどんなことがたのしいですか
いっぱいあります (友達と遊べるよ、お母さんで勉強してると、おしゃべりなど)
がっこうのどんなことがたいへんですか
ない
7. すきなことやすきな食べものはなんですか
・スイミング・ダンス・バレーボール・ボクシング・チョコレート・マスク
・ドラム・ピッコロ・ステーキ(肉)・おかん・チョコレート・ピザ
8. しょうらい、こんなひとになりたいとか、こんなことをしてみたいなど
あったら教えてください (好きなことやゆめのえでもいいです)
・車のうてんめんきょ(と)たいです。
・日本に住みたい。都立大に入学(したい)。
・ユーチューブに出てみたいです。
(オフィス(OFFICE)で仕事をしたい。(希望所)
・ハイハイショップで仕事をしたい。



2021年度日本語支援委員会 活動② 学校支援の子どもの紹介

1. () (小学校) 2年 名前 (Yくん) 男・(女) 中学校
2. おとうさんのくに (ホンジュ) おかあさんのくに (ホンジュ)
3. ふじのみやしにいつからすんでいますか
1年
4. いえではどんなことばではなしをしますか
にほんご
5. にほんごでTVをみますか
はい えいがか(セーロー ジョブニア) (P)
6. がっこうのどんなことがたのしいですか
なにが作るの?
がっこうのどんなことがたいへんですか
こくごのかんじ 漢字
7. すきなことやすきな食べものはなんですか
ドーナツ・ポル ゲーム ラグビー・バス
8. しょうらい、こんなひとになりたいとか、こんなことをしてみたいなど
あったら教えてください (好きなことやゆめのえでもいいです)
おじいさんのようにおもしろい歌がうた
いそがしい



日本語支援委員会は外国籍児童のアンケートを掲載しました。

7/30(金)～8/1(日)と
3/23(水)～3/25(金)
『世界にはばたく
子どもたち育成事業』



駅前交流センターきららにて、市内中学生がニュージーランドとオンラインで交流しました。

2/23(水・祝)
『中学生英語スピーチコンテスト』



富士宮市役所にて富士宮国際姉妹都市協会主催の中学生英語スピーチコンテストが行われ、堀澤理事長が審査員として出席しました。



当協会団体会員の皆さんの活動紹介

ラテンアメリカ研究会さん

7/10(土) 外国人防災講習会



ものに挟まれた時の救助方法や新聞紙を使って暖をとる応急処置などを学ぶ講習会を開催

インド舞踊サランガイさん



7/10(土) 料理教室

「南インドを知る～スパイスから学ぶ人々の暮らしと背景～」



11/7(日) 「ナマステ富士山2021」



インド芸術文化交流イベントを開催

ヒッポファミリークラブ富士宮さん

3/19(土) 教育講演会7か国語で話そう。

「日本生まれ日本育ちのボクが英語も多言語も話せるようになった理由」



オンラインでの開催

FAIR関連報告Part2

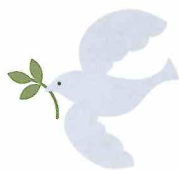
6/25(金)～6/27(日)

市主催の起き上がりこぼし展へのお手伝い

富士山環境交流プラザで開催された「起き上がりこぼし展」のお手伝いをFAIR会員の皆さんに声をかけたところ多くの方にご協力をいただきました。



400個ほどの箱に入った起き上がりこぼしを丁寧に出す作業はとても大変でした。



1/8(土)～1/16(日)

富士宮市総合福祉会館で開催した

富士宮市ボランティアまつり・ふれあいトークに参加



新型コロナウイルス
感染予防対策として

受講生の皆さんには、体調チェック・マスクの着用・手指消毒の徹底にご協力いただくとともにパーティションを使用して語学講座を開催しました。



ウクライナ人道危機救援金箱の開設

ウクライナでは各地で激化した戦闘により、インフラ被害や死傷者が発生しており多くの方々が周辺国へ避難している状況です。富士宮市と同じく当協会でも駅前交流センターへ救援金箱の設置を行っています。(令和4年3月3日(木)から令和4年5月31日(火)までの予定)



共生社会プロジェクト ～富士宮在住外国人支援の取り組み～

令和4年2月23日に開催予定だった国際交流フェスティバルで行う企画でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止になったため以下の形で支援することになりました。

2/2(水)

A.C.C.国際交流学園へ物資の提供

留学生の入国に伴う待機期間中の生活や在校生の近況を知り、支援物資の配布をしました。



支援物資は食料品を中心にフェスティバル実行委員会の皆さんが持ち寄った物。

「日本の皆さんもコロナで大変なのに、このような支援をいただき本当にありがとうございます。富士宮は第2のふるさとです。市民の方々と仲良くしたいです。」と学生を代表してインドネシア出身のヨアネスさんよりお礼の言葉がありました。

3/27(日)

生活支援物資を寄付



10時からの受付に多くの外国人の方が並んで待っていました。

ブラジル・ベトナム・ボリビア・ペルーなど出身国の41組に米と生活用品を配ることができました。



富士宮農業協同組合様より米120キロほか当協会会員有志からの生活支援物資を寄付いただき、富士宮市役所市民ホールにて配布しました。

編集・発行／

FAIR事務局

〒418-0065 富士宮市中央町5番7号

富士宮駅前交流センターきらら内

富士宮市国際交流協会 (FAIR)

TEL (0544) 22-8111

E-mail: info@fair-fujinomiya.com

URL: <https://www.fair-fujinomiya.com>

デザイン・レイアウト・印刷／

株式会社いんさつ

TEL (0544) 27-4055